

第8回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和3年8月4日（金曜）			午後1時30分	開会
	休 憩	13:42-55	13:57-58	13:59-14:05	14:12-14:30
	午後3時22分				
会議場所	役場3階 委員会室				
出席委員 氏 名	委員長	中村 和宏	委 員	黒田 栄継	
	副委員長	正村紀美子	委 員	常通 直人	
	委 員	鈴木 健充			
	委 員	渡辺洋一郎			議 長 早 苗 豊
欠席委員 氏 名	委 員	中田智恵子			
説明等に 出席した 者の氏名					
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

・委員長が開会を告げ、中田委員欠席の旨を報告後、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

ア 議会だより8月号について

当日資料1

イ 議会だより9月号の編集企画について

資料2

ウ 議員研修会について

資料3

エ 第16回マニフェスト大賞応募について

資料4

オ 庁舎の利用ルールについて

資料5

カ 例規の改正について

資料6

キ 高校との連携事業について

資料7

ク 町民連携事業及び活性化事業のあり方について

資料8

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程（予定）について

(2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

ア 議会だより8月号について

当日資料1

・鈴木委員（総務経済常任委員長）：資料説明

・委員長：質疑・意見は？

- ・(質疑なし)
- ・委員長：説明内容ですとする。

イ 議会だより 9月号の編集企画について 資料 2

- ・鈴木委員（総務経済常任委員長）：資料説明
- ・委員長：質疑・意見は？
- ・(質疑なし)
- ・委員長：説明内容ですとする。

ウ 議員研修会について 資料 3

- ・正村副委員長：資料説明（8月22日開催の議員研修の内容。全員協議会に協議する内容。）
- ・委員長：質疑・意見は？
- ・委員長：他にないか？
(質疑・意見なし)
- ・委員長：説明内容で決定とする。8月6日の全員協議会で共通認識を図り、当日に臨む。詳細は議運正副一任とする。

エ 第16回マニフェスト大賞の応募について 資料 4

- ・正村副委員長：資料説明（エントリーの基本的事項を議運で共有する旨説明。）
- ・委員長：質疑・意見は？
- ・(質疑なし)
- ・委員長：応募する賞の選定について意見はないか？
- ・鈴木委員：取組要旨は資料のとおりで良い。「成果賞」か「躍進賞」のエントリーが良いのでは。
- ・常通委員：「成果賞」か「コミュニケーション戦略賞」が取組要旨とマッチするのではないか。主催者と協議し、相応しい賞を選定して事務レベルで決定してはいかか。
- ・(質疑なし)
- ・委員長：応募の賞は、本日出された意見を踏まえて、事務的に決定する。なお、この後正式なエントリーは事務レベルで進めることとする。

- ・委員長：ここで、当日追加の調査事項として「ホットボイスの取扱いについて」を議件に加えることを諮りたい。異議ないか？
(異議なし)

(当日追加) 議会ホットボイスの取扱いについて 当日資料

- ・事務局長：8月3日付で受理した「ホットボイス」について、別紙「議会ホットボ

イス取扱基準」に基づき取扱いを整理していただきたい。

- ・委員長：基準の項目について順次協議する。まずは、取り扱うことで良いか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：回答の可否についてはいかがか？
- ・常通委員：回答すべきと考える。
- ・委員長：回答書の作成についてはいかがか？ 1通は記名。1通は無記名。記名は回答書作成で良いか。
- ・（異議なし）
- ・委員長：議会だよりへの掲載の可否はいかがか？掲載で良いか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：内容の公開について、議会だよりとホームページでの公開で良いか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：本日はここまでの決定とし、次回議運で回答文の協議をする。
- ・（異議なし）

オ 庁舎の利用ルールについて 資料5

- ・正村副委員長：資料説明（前回議運において、「その他」での意見交換を踏まえて議運の意見総括が目的。その後、全員協議会で合意形成を図る）。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・常通委員：3階の傍聴ラウンジという場所が、議員控コーナーなのか否かは庁舎管理に確認すべきである。
- ・事務局長：3階の傍聴ラウンジは議員控コーナーという定義であることを庁舎管理と確認済である。
- ・鈴木委員：すでに学生等を含め、一般町民等の利用もされているようなので、議員控コーナーではあるものの、ルールの中で、本会議や委員会開催時の取扱いが区別されるのが望ましいのではないか。
- ・常通委員：全員協議会の場で、これまで、イメージとしてレイアウトした3パターンの「しつらえ」の中から決定してはいかがか？
- ・委員長：他に意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：次回（8月6日開催の）全員協議会で協議する。その結論を町（庁舎管理担当）に伝え、庁舎利用ルールへの反映を検討していただくこととする。

カ 例規の改正について 資料6

- ・正村副委員長：資料説明（前回に引き続きの協議。議運案確定の位置付け。）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案通り、それぞれの例規について、予定時期の施行を目指して取り進める。

キ 高校との連携事業について 資料7

- ・常通委員：資料説明（前年度総括の振り返り及び今年度の事業スタートの共通認識。）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：今後、議運内部で改めて協議を重ね実施していく。

ク 町民連携事業及び活性化事業のあり方について 資料8

- ・正村副委員長：資料説明（来年度に向けた事業のあり方について検討していくことの提案）
- ・委員長：質疑・意見は？
- ・常通委員：「2 検討の基本的姿勢」について、「議員」と「首長」との差別化を謳っているが、「議会」と「首長」が適当ではないか。
- ・渡辺委員：この「あり方」は、全体として議会の行動を規定している。「2」は選挙で選ばれた議員と首長との比較なので文章として違和感はない。ただ、この後に「議会」が主語になるような表現があるとさらに良いかもしれない。例えば「議員は…の後に、議会は」を付け加えてはいかがか？
- ・常通委員：渡辺委員のご提案で良いと考える。
- ・正村副委員長：二元代表制を意識した文言であり、ご意見のとおりで良いと考える。
- ・常通委員：「4」の「第3ステージ」の表現について、定義が微妙なところもあり再考してはいかがか？
- ・渡辺委員：議会の「質」を求めるという段階と捉えると「第3ステージ」で良いと考える。
- ・黒田委員：議会改革にゴールはなく、前進を目指す指標として、数字を特に記載しなくても良いのかもしれないと感じる。
- ・鈴木委員：「4」の各項目の記載は、「改革」から「活性化」へ、「量」から「質」へと展望が表現されており、「第3ステージ」の意思で取り組んでいくと考える。
- ・委員長：他に意見はないか？
- ・（意見なし）
- ・委員長：今後、引き続き（8月6日の）全員協議会で協議するなど、検討後に確定していきたい。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・ 8月12日（木）9時30分～

(2) その他

- ・正村副委員長：「保育事故に係る検証機能の構築」について、議会内部で協議・検討を進めることとしていたが、前回の議運後に臨時会議があり、その際の質疑では、町（総務課長）から前向きな答弁があったため、当面はその動きを注視し、随時、検討の進捗状況を確認することを議会の動きとしてはいかがか？
- ・渡辺委員：副委員長ご提案のとおり、当面はその対応で良いと考える。
- ・黒田委員：保育施設に限定せずに、町全体の危機管理対策の強化を町に期待することが趣旨であり、この進捗状況については、適宜、議会内部で情報共有が図られていくことを前提として良としたい

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	0名	合計	1名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和3年8月4日

議会運営委員会委員長 中村和宏